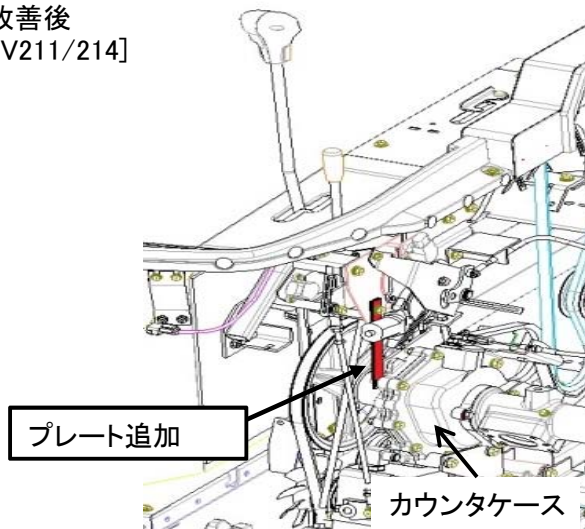


## 改善箇所説明図 ⑤



改善後  
「V211/214」



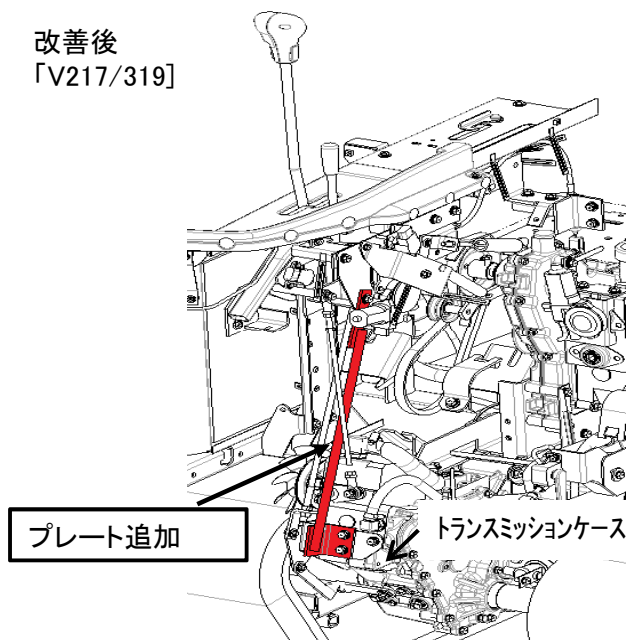
## 不具合発生箇所

動力伝達装置において、主変速レバー取り付け部のフレーム剛性が不足しているため、フレームがたわみ主変速レバー支点部の位置が移動する場合がある。また、トランスミッションの固定方法が不適切なため、車軸からの負荷でトランスミッションケースに回転トルクがかかり、HST(静油圧式無段変速機)トランニオン位置が変化する場合がある。そのため、主変速レバーを中立位置にしても、機体が停止しないおそれがある。

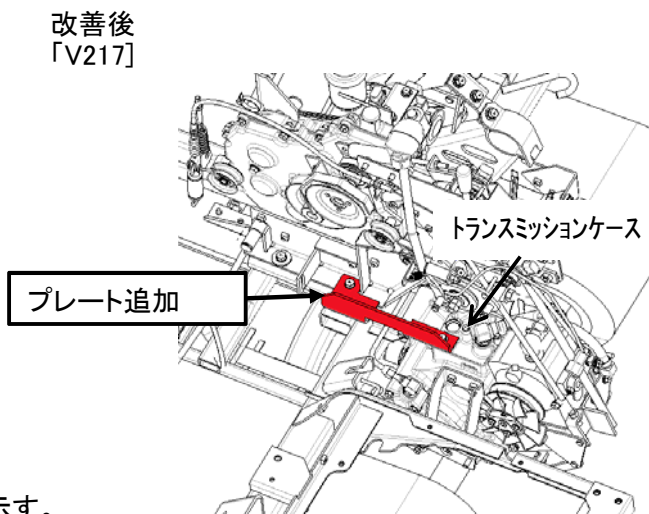
## 改善措置の内容

全車両、対策部品を追加する。

改善後  
「V217/319」




改善後  
「V217」



## 識別方法

装着した部品で識別する

注 :  は、追加部品を示す。